

# *Un amour* — もうひとつのアムール

楠本孝美 × 但馬摩衣子



## ご案内

ギャラリー・パルクでは、京都の文化・創造活動の更なる活性化への支援のひとつとして、京都芸術センターや京都近郊の芸術系大学への会場提供により、展覧会やイベント開催に取り組んでおります。本年度は1月末から3月末までの期間、成安造形大学、京都造形芸術大学、嵯峨芸術大学の各芸術系大学の主催・コーディネートによる魅力的な展覧会を連続で開催いたします。それぞれの表現分野に専門的に取り組む学生作品をはじめ、様々なクリエイションをお楽しみください。

本展「*Un amour* — もうひとつのアムール」は、成安造形大学・洋画クラスに研究生として在籍する楠本孝美と但馬摩衣子による「愛」をテーマにした展覧会です。

断片的なテキストをつなぎ合わせて再構築された愛の物語を主題とする楠本孝美と、様々な絵画の中に描かれる男女の愛の関係を、たっぷりのユーモアを含ませて取り上げる但馬摩衣子。

それぞれの個性的なテーマへのアプローチとともに、多様な版画表現の世界をお楽しみください。

つきましては、本展覧会をより多くの方々への周知にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

※本展は成安造形大学主催による 「版画の時間展」 *Amour* — アムール の関連企画として開催されます。

【開催概要】

展覧会名： *Un amour* — もうひとつのアムール

会 期：2011.1.26 (水) — 2.13 (日) 11:00-19:00 (※月曜休廊、最終日18:00まで)

料 金：無料

会 場：Gallery PARC [グランマーブル ギャラリー・パルク]  
〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル  
ル・グランマーブル カフェ クラッセ 2F

アクセス：阪急河原町駅・三条京阪駅より徒歩10分、地下鉄東西線京都市役所前駅より徒歩3分

協 賛：成安造形大学同窓会

協 力：Gallery PARC

展覧会についてのお問い合わせ：

成安造形大学 入試広報部門 地域連携推進センター：吉岡康介

520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1 <http://www.seian.ac.jp/>

TEL: 077-574-2111(代表) FAX: 077-574-2120(代表) E-mail: [renkei@seian.ac.jp](mailto:renkei@seian.ac.jp)

【関連展について】

展覧会名：「版画の時間展」 *Amour* — アムール

※「版画の時間—成安造形大学 造形センター版画ラボより—」は成安造形大学 学内ギャラリー4カ所にて同時開催

会 期：2011年2月23日 (水) — 3月5日 (土) 12:00-18:00 (※日曜休廊)

料 金：無料

会 場：成安造形大学コンテンポラリーギャラリー  
〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

アクセス：JR 湖西線「おごと温泉」駅よりスクールバス3分

協 賛：成安造形大学

企 画：成安造形大学 造形センター版画ラボ

展覧会についてのお問い合わせ：

成安造形大学 入試広報部門 地域連携推進センター：吉岡康介

520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1 <http://www.seian.ac.jp/>

TEL: 077-574-2111(代表) FAX: 077-574-2120(代表) E-mail: [renkei@seian.ac.jp](mailto:renkei@seian.ac.jp)

【テキスト】 以下、成安造形大学「アムール、もうひとつのアムール」プレスリリースより

Amour Uu autreamour

アムール、もうひとつのアムール

「愛」は、さまざまな作品（絵画、版画、彫刻、写真、ビデオ、映画など）を結びつける正当な口実となりえるのでしょうか。生と死のようにテーマがとてつもなく巨大で漠然としていることが前提にあるならば、主題の展示を戯言や嘲笑のように捉えて解釈してしまうには、あまりに繊細な問題です。

楠本孝美と但馬摩衣子の二人は共に大きく愛をテーマに作品を制作しています。

楠本は、使い古された小説の中の一節や何気ない映画のシーンを引用し、断片的な寓話を繋ぎ合わせて想定外の愛の物語を再生します。

但馬は、古今東西の絵画の形式の中で描かれた男女の関係をとり上げ、毒々しいユーモアの中に今日的な恋愛観を問いかけています。

あらゆる時代、場所、様式、主題が姿を変えようとも、人が愛（好きなもの）に惹きつけられ、魅せられようとする態度は変わりません。

そして、人はときに病み、過ちを犯してまでも愛を求めることをやめないでいるのです。

愛はどんな時も謎めいたままそばにあり続けます。

「愛」という名のもとに、我々は何を探し求めているのか。

本展の中に、その回答が隠されているかもしれません。

長尾浩幸（成安造形大学）

【作家プロフィール】

楠本孝美

kusumoto takami

2010 成安造形大学 洋画クラス卒業

2011 成安造形大学 洋画クラス研究生在籍

2007 第三回湖族の郷アートプロジェクト（大津市堅田十六夜公園・滋賀）

2008 版画/イメージとの交換（滋賀県立近代美術館）

2009 成安造形大学進級展（滋賀県立近代美術館）

2009 ArtCamp2009（サントリーミュージアム・大阪）

2010 成安造形大学卒業制作展（京都市美術館）

2010 個展「赤は、のいちごあなたである。」  
（パレスサイドホテル・京都）

2010 個展「赤は、のいちごあなたである。」  
（GALLERY ARTISLONG・大阪）

2010 冬のかざりもの展（パレスサイドホテル・京都）



《赤は、のいちごあなたである。j》

2010

パネルにシルクスクリーン  
1000×803mm

但馬摩衣子

Tajima maiko

2010 成安造形大学 洋画クラス卒業

2010 成安造形大学 洋画クラス研究生在籍

2008 第33回全国大学版画展（町田市立国際版画美術館・東京）

2009 成安造形大学進級制作展（滋賀県立近代美術館）

2009 関西七芸術大学ポートフォリオ展（石田大成社ホール・京都）

2009 ART AND CRITIQUE 2009（成安造形大学ギャラリーアートサイト・滋賀）

2009 第34回全国大学版画展（町田市立国際版画美術館・東京）

2010 成安造形大学卒業制作展（京都市美術館）

2010 関西七芸術大学ポートフォリオ展（石田大成社ホール・京都）

2010 第35回全国大学版画展（町田市立国際版画美術館・東京）



《歴史は繰り返す》

2010

ニューブレダン紙にシルクスクリーン  
275×390mm